

### 寒冷地向けハイブリッド冷暖房・給湯システム 一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター振興賞を受賞

リンナイ株式会社(本社:愛知県名古屋市、社長:内藤 弘康)は、エア・ウォーター北海道株式会社(本社:札幌市中央区、社長:加藤 保宣)、株式会社コロナ(本社:新潟県三条市、社長:大桃 満)と共同で、令和4年度デマンドサイドマネジメント表彰(主催:一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター)の機器部門において、「一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター振興賞」を受賞しました。デマンドサイドマネジメント表彰は、電力負荷平準化効果と省エネルギー性に優れ、先進性に富んだ機器や総合システムを表彰するものです。この度、3社が共同で開発した「寒冷地向けハイブリッド冷暖房・給湯システム」について、電気式ヒートポンプとガス式熱源機の最適なコントロールにより高効率を実現し、電力負荷平準化に貢献することなどが高く評価され、同賞を受賞しました。



表彰盾

「寒冷地向けハイブリッド冷暖房・給湯システム」は、ヒートポンプユニットとガス給湯暖房熱源機で構成され、家庭内全室の温水式暖房と、リビングルームなど 2~3 部屋の冷房、そして、給湯やお風呂への湯はりまで、1つのシステムで対応します。冷房のために別途エアコンを導入する必要がなく、ヒートポンプユニットが1つで済むため、設置の制約も少ないシステムです。各電力会社の時間帯別料金プランとガス料金より、外気温や設定温度に応じて最もランニングコストメリットが出るよう、ヒートポンプとガス給湯暖房熱源機を最適に制御し運転することで、灯油システムに比べて年間約 33,600 円、オール電化に比べて年間約 78,200 円光熱費を削減できます\*1。

なお、本製品は 2021 年度省エネ大賞において「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しています。

#### 《本件のお問い合わせ先》

リンナイ株式会社 営業本部 TEL 052-361-8211(代表)

(注)本資料に記載されている内容は発表日時点の情報です。

ご覧になった時点で、内容が変更になっている可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

\*1 試算条件(本試算は標準的な家庭をモデルとしており、実際のエネルギーコストはお客さまのライフスタイルや建築条件などにより変動します): ○地域:札幌(改正省エネ基準による地域区分) ○暖房面積:120m<sup>2</sup> ○暖房使用期間:11月~4月 ○パネルヒーター:24時間継続 ○家族人数:4人 ○照明などの電気使用量:2,318kWh  
暖房:温水セントラルヒーティング【ハイブリッド】給湯:暖房:ハイブリッド冷暖房・給湯システム、厨房:ガスコンロ【オール電化】給湯:エコキュート、暖房:HP暖房、厨房:IHクッキングヒーター【灯油】給湯:灯油給湯器、暖房:灯油セントラル、厨房:ガスコンロ ○電気料金(平成29年2月北海道電力料金):【ハイブリッド】eタイム3プラス【オール電化】eタイム3プラス【灯油】従量料金B ○ガス基本料金:2,090円(税込) ○ガス料金(LPガス):261.8円/m<sup>3</sup>、(灯油でガスコンロを使用する場合):830円/m<sup>3</sup> ○灯油料金:85円/L ○再生可能エネルギー賦課金:3.36円/kWh